

霧島市民のみなさん 11月14日は、任期満了に伴う市長選挙と市議会議員選挙があります。

「そっか!」選挙で行こう

市民アンケート

8月15日～9月下旬に市民アンケートを実施しました。ご協力いただきました皆さん誠にありがとうございました。

霧島市長選・市議選があると知っていましたか? YES **63%**

あなたは選挙に行きますか? YES **96%**



若者の投票率を上げるアイデアを教えてください

投票する環境を整えるべきだと思います。例えば、ネット上での投票を可能にするなど、若者だけでなく、忙しい人にもいいと思います。



前田 莉杏さん

低所得者や高齢者への政策は、よく耳にしますが、若者などの中所得者に向けた政策・公約が増えれば、政治への関心も高まり、投票率も上がるのではないかと思います。



徳丸 颯真さん

ショッピングセンター、病院、学校など、期日前の投票所を増やしたらいいのではないのでしょうか。



岩切 洋一さん

マイナンバーカードにポイントが貯まるなど、選挙に行くメリットがあるといいですね。



瀬戸口 浩さん

- 見に行こうとしないと情報が入ってこないの、学校や職場での協力が必要だと思います。また、投票に行けば抽選等で特典がもらえたり、投票回数でも特典がもらえたりすれば若者も足を運びやすくなり、そこから選挙に興味をもってもらえるきっかけになると思います。(40代男性)
- 候補者のことを、もう少し知ることができる場所や仕組みがあれば行く気になります。(短大生)

- 若者にもわかりやすい政策や、自分の1票で霧島市が良くなると思えるようになると思います。(40代女性)
- ポスターを貼っているだけであり、選挙を知らない人が多くいます。もっと工夫して広報してほしい。(40代女性)

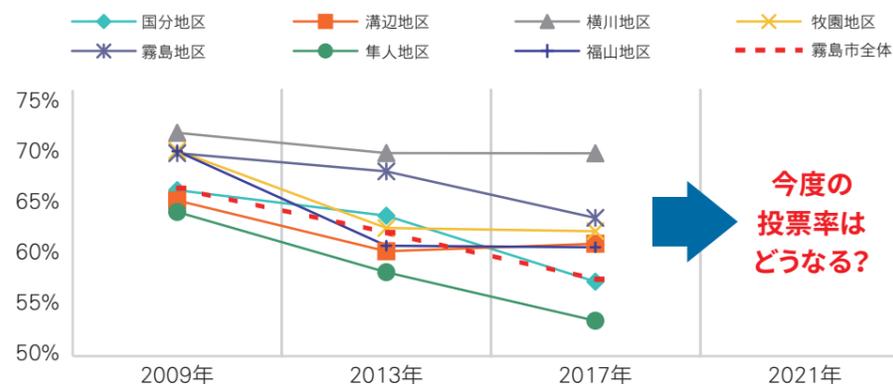
今、地方の市町村議会の問題として、議員のなり手不足がよく取り上げられます。幸いにも霧島市の場合、市議会議員選挙の候補者が予想数を超え、選挙ポスター掲示用看板を増設しました。

しかし、霧島市でも投票率については低下しており、特に20代の若者の選挙離れは顕著です。

本市の20歳～29歳投票率は、2017年霧島市長選挙・市議会議員選挙で約25%（4人に1人しか選挙に行っていない）。2020年の鹿児島県知事選挙で約18%（5人に1人も選挙に行っていない）。

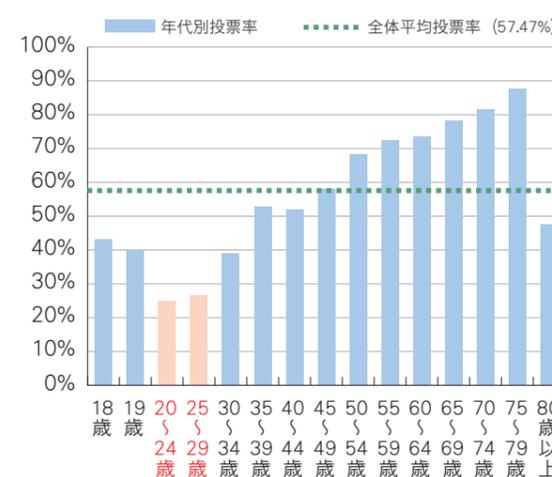
どうしたら、若者を含めた大勢の有権者が選挙に行つて投票するのか、選挙に期待することはなかなか、市民の皆さんから広く意見をお聞きしました。

霧島市議会議員選挙 地区別投票率



2017年11月霧島市議会議員選挙 年代別投票率

年代	投票率
18歳	42.31%
19歳	40.00%
20～24歳	25.00%
25～29歳	26.55%
30～34歳	39.13%
35～39歳	52.99%
40～44歳	52.11%
45～49歳	57.99%
50～54歳	68.22%
55～59歳	72.39%
60～64歳	73.57%
65～69歳	78.29%
70～74歳	81.61%
75～79歳	87.69%
80歳以上	47.54%
全体平均	57.47%



※第16投票区のデータ (県報告資料)

立候補者に期待することは?

- 気候変動などの環境問題や観光、ジェンダーについても、積極的に動いて欲しい。(大学生)
- コロナ禍で、子どもたちがすごく我慢して、色々な行事が無くなったり、制限されたりしています。この子どもたちの未来が良くなるように、よろしくお願いします。(40代女性)
- 自分が幸せだと実感できる市になって欲しいです。
病気の予防や病院に通うことが億劫にならないようになると思います。(60代男性)

